

## 会 議 録

会 議 の 名 称		深谷市健康づくり推進協議会 第2回会議	
開催日時		平成29年11月30日(木) 午後1時15分開会・午後4時閉会	
開催場所		深谷市保健センター 2階	
議長氏名		照沼 正子(会長)	
出席者及び欠席者		名簿のとおり 欠席者：新井委員、加藤委員、荒井委員	
従事者		浅田保健センター所長、野口保健センター所長補佐、 加藤保健センター所長補佐、鳥羽保健センター健康推 進係長、吉野保健指導第1係長、石川保健指導第2係 長	
傍聴人数		0名	
会 議 事 項	1 議事	2 会議結果	
	第1号 「健康づくりアンケートに関する調査結果」・ 「第2次深谷市健康づくり計画(素案)」につ いて	了承	
	第2号 「深谷市健康づくり推進条例概要(案)」につ いて	了承	
	第3号 その他		
会 議 の 経 過 (議事の要旨)		別紙のとおり	
会 議 資 料	資料	深谷市健康づくり推進協議会 平成29年度 第2回会議 次第	
	資料	深谷市健康づくり推進協議会委員名簿	
	資料	深谷市健康づくりに関するアンケート調査報告書	
	資料	第2次深谷市健康づくり計画(素案)	
	資料	素案のご意見と対応	
	資料	ヘルスプロモーションの概念図	
	資料	現行計画の評価	
	資料	仮称) 深谷市健康づくり推進条例概要(案)	
会 議 録 の 確 定			
確 定 年 月 日			
平成29年12月22日		議長 照沼 正子(会長)	

別紙

(会議の経過)

発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ( 要 旨 ) ・ 決 定 事 項
<p>事 務 局</p>	<p>－ 前 回 の 資 料 の 検 討 課 題 3 事 項 へ の 回 答 －</p> <p>議 題 の 前 に、第 1 回 会 議 で 検 討 課 題 に な っ て い た 2 つ の 事 項 に つ い て、事 務 局 か ら 説 明 さ せ て い た だ く。</p> <p>ま ず、深 谷 市 は 低 出 生 体 重 児 ( 未 熟 児 ) が 多 い の で は な い か と い う こ と に つ い て、市 に お い て 低 出 生 体 重 児 の 出 生 率 が 県 を 上 回 り、増 加 傾 向 に あ る 原 因 に つ い て 調 べ て み た が、現 在 あ る デ ー タ か ら は ま だ 解 明 さ れ て い な い 状 況 で あ る。</p> <p>低 出 生 体 重 児 が 生 ま れ る 原 因 と し て、出 生 時 の 妊 娠 週 数 や 母 親 の 年 齢、妊 娠 中 の 喫 煙、飲 酒、栄 養 状 態 の 影 響 な ど 様 々 な 要 因 が 考 え ら れ る。低 出 生 体 重 児 が 多 い 傾 向 に つ い て は、市 の 母 子 保 健 の 重 要 な 課 題 と 捉 え て い る。今 後 デ ー タ を 蓄 積 し て 研 究 し て い き た い と 考 え て い る。</p> <p>2 つ 目 と し て、世 代 ご と の 市 民 の 取 組 み に つ い て の 掲 載 方 法 に つ い て の 検 討 で あ っ た が、世 代 別 に 示 さ れ た も の が あ る と 市 民 の 皆 さ ま に は 分 か り や す い の で は な い か と い う ご 意 見 を い た だ い た。今 後、市 民 の 皆 さ ま が 分 か り や す い よ う に 何 ら か の 方 法 で 示 せ る よ う 検 討 し て 行 く。</p> <p>ま た、第 1 回 会 議 に お い て、第 4 章 の 6 つ の 分 野 は そ れ ぞ れ 「市 の 取 組 み」 と 「市 民 の 取 組 み」 を 書 か せ て い た だ い て い る が、そ こ に 新 た に 加 わ っ た 母 子 保 健 に つ い て は 「母」 の マ ー ク を 記 載 す る 方 向 で 検 討 し て い る と 説 明 し た。</p> <p>し か し、こ の 計 画 が 健 康 増 進 ・ 食 育 推 進 ・ 母 子 保 健 を 健 康 づ く り の 3 つ の 柱 と 捉 え て、一 体 的 に 推 進 し て い く と い う 視 点 で 策 定 し た こ と か ら、母 子 保 健 だ け を 特 別 に 取 り 出 し て 表 記 せ ず、「母」 の マ ー ク は つ け な い こ と を 事 務 局 で 検 討 さ せ て い た だ い た。お 渡 し し た 素 案 に は 「母」 の マ ー ク を つ け て い な い が ご 了 承 い た だ き た い。</p> <p>以 上、議 題 に 先 駆 け、前 回 の 課 題 等 に つ い て 回 答 お よ び 説 明 さ せ て い た だ い た。</p> <p>( 1 ) 「健 康 づ く り ア ン ケ ー ト に 関 す る 調 査 結 果」 ・ 「第 2 次 深 谷 市 健 康 づ く り 計 画 ( 素 案 )」 に つ い て</p>

<p>議 長 委 員</p>	<p>事務局からの説明について、意見や質問はいかがか。</p> <p>素案の32ページのところで「共食」という言葉が出てくるが変えた方がよいのではないか。一般的に食育では使われているということだが、私の周囲では誰もその意味を知らなかった。辞書を引くと宗教的・儀礼的なもので、皆で食事するという意味が最初に出てくる。読み違えると「共食<sup>ともぐい</sup>い」となってしまい適切な言葉ではないのではないかと思ひ指摘した。使われているのであれば、認知されていないということであるため、PRしていかなければいけないのではないか。</p> <p>81ページの喫煙について、数字を修正し目標値を25%に変更ということだったが、現在が27.7%であるため、もう少し下げてもいいのではないか。意見としては5%でもいいと思う。この目標値は訂正出来ないのか。</p>
<p>議 長 事 務 局</p>	<p>ただいまのご意見に対していかがか。</p> <p>今回、ご意見の募集については短期間に関わらず、委員の皆さまから多くの意見をお寄せいただき感謝している。</p> <p>「共食」についてだが、認知度を高めることは今後も重要と考える。計画書に用語集は添付しないが、「注釈」を該当する用語のあるページの下に付けることを先ほどご説明させていただいた。「共食」という言葉の周知を図る意味でも、計画の中に「共食」についての正しい注釈を付けることは周知のひとつとなると思う。今後も様々な方法で「共食」の認知度を広げていきたいと考えている。</p> <p>喫煙については、目標値について、現計画を引き継ぎ、男性25%、女性5%とした。本計画においては、先ほどご説明したように、目標値の設定に当たり、現計画で達成出来なかったものについては引き継ぐということを一定のルールとさせていただいた。</p> <p>県計画の目標値は30年度までに18.6%、国計画の目標値は30年度までに12%としている。しかし、国・県共に現状値は深谷市より低く、県では25年度の現状値が23</p>

議 長	<p>． 6 %であり、国においては25年度の現状値は19.5%であった。そのため、深谷市は国や県に比べてやや喫煙者の割合が高いということが分かる。現状値を鑑みて、目標値については国と県と合わせるのは難しいかと考える。</p> <p>その他にはいかがか。</p>
委 員	<p>92ページにあるように、「健（検）」と表記しているのはどうしてか。</p>
事 務 局	<p>「けんしん」の漢字だが、健康の「健」を使う場合と検査の「検」を使う場合の一定のルールとして、健康の「健」は健康状態を確認する健診の場合に用い、「乳幼児健診」「特定健診」などがこちらに該当する。検査の「検」は特定の病気を見つけるための検診に用い、「がん検診」「歯周病検診」などがこちらに該当し、使い分けをさせていただいている。</p> <p>そのため92ページにある、例えば「学童・思春期」のところの「家族に健（検）…」の部分については、特定健診やがん検診などの両方を含み指すことから「健（検）診」とさせていただいている。それ以外のところでは75ページの歯の項目に用いられている。</p>
委 員	<p>76ページは歯科健診が検査の「検」となっているところがある。</p>
事 務 局	<p>事務局で訂正・統一することになっていたが、修正が不十分な箇所があり申し訳なかった。先ほどご説明させていただいた漢字の用い方で、再度全てのページを見直して整理をさせていただきたい。</p>
委 員	<p>92ページの「健（検）診」の箇所は、全部「健診」で統一していいのではないか。がん検診など特別なものは分かるが、「健（検）診」としているのはこだわり過ぎている。</p>
事 務 局	<p>その方が市民の皆さまにとっては分かりやすいか。</p>

委員	<p>一般的に「けんしん」という時は「健診」でいいと思う。病気を見つける目的の時は「検診」を使えばいい。</p> <p>あえて「健（検）診」とする必要はなく、健診でいいと思う。</p>
事務局	<p>市民の皆さまにとっても分かりやすいということなので、表記を「健診」と改めさせていただく。また注釈で「健診とは検診も含めたものである」ということを加えさせていただくことで整理させていただく。</p>
議長	<p>その他になれば、議題（１）「健康づくりアンケートに関する調査結果」及び「第２次深谷市健康づくり計画（素案）」については事務局の説明のとおりご了解をお願いします。</p> <p>⇒異議なし</p>
議長	<p>（２）「深谷市健康づくり推進条例概要（案）」について</p> <p>事務局の説明について、何か意見はあるか。</p>
委員	<p>喫煙について、日本は世界の中でひどい状態であると考えられる。行政が県へ、県が国へというように、意見が深谷市だけに留まらないようにしてほしい。</p> <p>また、ヘルスプロモーションの概念図の最後で大きなボールが突然崖から落ちてしまうのは、ピンピンコロリを意味しているのか。</p>
事務局	<p>意見を国や県に伝えるということについては、機会を捉えて伝えていきたいと思う。</p> <p>ヘルスプロモーションの概念図についてだが、豊かな人生に向けて、坂道を健康というボールを押ししていこうという図であり、下矢印については健康を支援する環境づくりを整えていくことで、坂を緩やかにしていこうという意味である。健康づくりのための環境づくりを行っていくことや、地域の組織活動の強化を行っていくことにより、個人だけでなく地域全体で、市民の皆さまの健康づくりを支援していこうということを表している。</p>

<p>委 員</p>	<p>先日、筋トレを含めた有酸素運動や食事についての講演会を聴講した。移動手段を主に車としている割合が、東京35%、大阪45%、愛知75%という現状があり、患者数がそれと比例しているという。結果的に歩かされてしまうまちづくりや無関心でも運動するような仕組みづくりなど、まちそのものを変えるプログラムを作らないと、いくら啓発してもやらない人がいると思う。</p> <p>ある高齢者施設で、バリアフリーではなく、施設の中に坂を作ったり、食堂に行く途中にも障害物を設けたりしたところ、要介護度が下がって健康になったという事例がある。仕方なくそうせざるを得ないような仕組みづくりをしてしまうのもひとつである。障害を持った方にはユニバーサルデザインやバリアフリーというのは大事だが、あまりにも便利になり過ぎるといえるのはいかがか。仕方なく運動せざるを得ないようになれば色々な面で介護予防ができると思う。</p> <p>生涯というのは死ぬまでが生涯であり、ある先生のブログにも胃瘻や人工呼吸器などについて書いてある。また、『欧米に寝たきり老人はいない』という本があり、とてもよい本である。いざ意思表示が出来ない状況になっても自分の意思が伝えられると思うが、そういうところまで含めた、計画案にしていきたいと思う。</p>
<p>議 長</p>	<p>大切かつ切実なご意見であったかと思う。その他にいかがか。</p>
<p>委 員</p>	<p>今後は市の条例として制定する形に進むのか。概要ということではあるが、普通、条例だと1条～、2条～という形になると思うが、形はどうなるのか。</p>
<p>事 務 局</p>	<p>条例制定の方向で進めている。今回の資料では、概要ということで条文の形にはなっていない。現在、条文を作成・検討中である。平成30年度の施行に向けて、平成30年3月31日までに正式に条文としてあげる予定である。</p>
<p>委 員</p>	<p>保健センターとしてあげるのか。</p>

事務局	そのとおり。
委員	<p>男性の自殺は経済的な自殺が多い。例えば、アメリカでは企業が倒産してもすぐに別の会社を立ち上げて成功することが出来る。日本は銀行が個人補償させるため、代表者の自宅や財産が全てなくなってしまう。そのため、自殺を減らすには、市から国や銀行へお金を借りる時に個人補償などしなくていいというようなシステムづくりが必要だと思うので、国に訴えて欲しい。</p>
議長	<p>ご指摘について、健康づくり計画にどのように盛り込めばよろしいか。</p>
委員	<p>国がもっと取組みを進めて欲しいという要望を市からお願いしたい。</p>
議長	<p>深谷市がモデル地区となるくらい推進して行って欲しいという要望でよいか。 その他にはいかがか。</p>
委員	<p>2ページの概要内に、「市の責務」というところがある。計画素案の「市の責務」として、「市民、関係団体及び事業者と連携しながら」とある。保育園の園長会の意見として、計画素案の40ページ以降、市の取組みとして「市立保育園」「市立幼稚園」という記述が多い。「地域の取組み」に「私立保育園や幼稚園では～」とあるが、現状として、子ども3,000人のうち、公立保育園が保育している子どもは430人であり、社会福祉法人が保育している子どもは約2,600人である。</p> <p>現在、公立保育園は5園だが、民営化により4園に減り、社会福祉法人立の私立の園が多くなるという現状がある。市立保育園だけでなく、保育園そのものが市としての取組みなのだという位置づけをしないと、市が取り組んでいるのは15%の子どものことのみになってしまうため、検討が必要なのではないか。条例を制定するのであれば、計画素案を考えた方がいいと思う。</p>

議 長	事務局からいかがか。
事 務 局	<p>「市の取組み」「市民の取組み」「地域の取組み」の3つのパターンでお示しさせていただく中で、民間の皆さまの取組みについては「地域の取組み」として整理させていただいた。</p> <p>しかし、委員からご指摘いただいたように、私立保育園の対策やご協力は重々ありがたく受け止めさせていただく。</p> <p>まずは保育課が担当課であることから、計画素案の内容について協議させていただきたいと思う。</p> <p>協議にあたり、「市の取組み」として私立保育園を掲載することについてご了解いただけると解釈してよろしいか。</p>
委 員	<p>了解である。市の認可保育園であり、歯科検診などについても必ず実施していることなどから、市立・民間を分ける必要は全くないと思う。実際に市として民間に移譲が行われている現状であり、市立と民間は違いがあるのかという誤解を招きかねず、一括して保育園や幼稚園と述べてしまった方がいいと思う。保育課と検討していただきたい。</p>
事 務 局	<p>協議の中でご意見を頂戴することがあるかもしれないが、その際は連絡させていただく。</p>
議 長	その他にいかがか。
委 員	<p>ヘルスプロモーションの概念図も、健康のボールがストーンと落ちるとあったが、私はそういう考えでいいと思う。生きている間はQOLだが、死ぬ時はQODというのだそうだ。Quality Of Death（死に方の質）というものである。</p>
議 長	条例に関して、ご意見・ご質問はいかがか。
委 員	<p>現在、思春期の子どもは5年後には青年期に入る。今、思春期の子ども達の健康を考えておくと、将来の問題が減少すると思う。思春期の子どもの現状などを協議する機会があればよい。</p>



議 長	事務局から補足はあるか。
事 務 局	ただいまのご意見は貴重な意見として、今後検討させていただきます。
議 長	その他はいかがか。
委 員	第2次深谷市健康づくり計画の中で、第4章の「3休養・こころの健康」とあるが、今、子どもの自殺が増えており、いじめなどの問題で心に傷を負っている子がいるが、それはここにも入るのか。
議 長	事務局から回答をお願いします。
事 務 局	この健康づくり計画については、乳幼児からお年寄りまでを対象とした計画であり、児童・生徒についても対象となり学校や担当課と協力しながらの進めていくこととなる。
委 員	計画素案だけをみると、学校等に関係ないように感じてしまうため、何か記載があるといいと思う。
事 務 局	例えば自殺については、市町村に自殺対策計画を作る義務が課され、対策を推進することになっている。市においても来年度中に策定を予定しているが、計画策定の中で、児童・生徒のことも含めて関係課と協議を進めていくことになると考えており、詳細について自殺対策計画に盛り込んでいきたい。 また、64ページの上から3つ目の「休養やこころの健康の普及啓発」のところでは担当課を学校教育課としており、児童・生徒の心の健康について普及啓発を行うことについて述べさせていただいている。
委 員	今年、福井県の中学生が自殺してしまった件があったが、後から調べると発達障害があったことに親が気づいていなかったそうである。本人や家族、学校等が子どもの発達障害について知っていなければならないことだったと思う。

<p>議 長</p>	<p>深谷市では発達障害について教育研究所で相談できるが、保護者が発達障害に気付かずに相談に行かない場合もある。</p> <p>どこか一か所だけでフォローするのは難しい病気と感じており、発達障害について計画にも載せて頂けるとよいと思った。</p> <p>健康づくり計画は、主には市民の皆さまのアンケート結果をもとに策定された計画であるが、推進するなかで個別に慎重に対応していかななくてはならない場合も多くあるかと思う。より詳細な個別対応については、事務局に推進をお願いしたい。</p> <p>その他にご意見がないようならば、議題（３）「深谷市健康づくり推進条例」については事務局の説明のとおりご了解をお願いします。</p> <p>⇒異議なし</p>
<p>議 長</p>	<p>それでは、事務局から何か他にあるか。</p> <p>（３）その他</p>
<p>事 務 局</p>	<p>今後、本日の協議結果を踏まえ、レイアウトやデータの修正をさせていただきたいと思う。計画の根幹に影響するような内容でないものについては、事務局で修正させていただき、ご了承をお願いします。</p> <p>計画案について、市民の皆さまから多くの意見を頂戴したいと思っており、パブリックコメントを実施予定である。12月18日～1月9日までの間、インターネット及び計画案を市内公共施設に置かせていただき意見を頂戴する。</p> <p>次回の協議会は1月18日（木）の午後に予定している。</p> <p>次回の会議では、本計画の最終決定を行う予定である。委員の皆さまにはご案内を差し上げるので、ご出席をよろしくをお願いします。</p>

以上